

◆平成 29 年度 第 1 回岐阜連携都市圏ビジョン懇談会 開催概要

日 時	平成 29 年 11 月 13 日(月曜日) 午前 10 時から午前 11 時 40 分まで
場 所	岐阜市役所本庁舎低層部 3 階 大会議室
議 題	(1) 岐阜連携都市圏ビジョン(素案)について (2) 重要業績評価指標(KPI)について
出席委員	<p>座 長 福士 秀人(国立大学法人岐阜大学 理事兼副学長)</p> <p>副座長 矢守 恭子(学校法人朝日大学 経営学部経営情報学科教授)</p> <p>委 員 塩見 善彦(株式会社十六銀行 公務営業部長)</p> <p>委 員 中村 吉宏(岐阜信用金庫 業務推進部部長代理)</p> <p>委 員 富田 栄一(岐阜市民病院 病院長)</p> <p>委 員 近石 千恵美(社会福祉法人登豊会 副理事長)</p> <p>委 員 森 英信(社会福祉法人笠松町社会福祉協議会 会長)</p> <p>委 員 野平 英一郎(岐阜市 PTA 連合会 会長)</p> <p>委 員 渡邊 千洋(岐阜県立岐阜農林高等学校 校長)</p> <p>委 員 岸野 吉晃(公益社団法人岐阜県バス協会 会長)</p> <p>委 員 岩佐 哲司(ぎふ農業協同組合 常務理事)</p> <p>委 員 河尻 満(岐阜商工会議所 常務理事)</p> <p>委 員 河田 修一(柳津町商工会 参与)</p> <p>委 員 宇野 睦(山県市商工会 会長)</p> <p>委 員 河野 秀明(瑞穂市商工会 副会長)</p> <p>委 員 坂井田 良道(本巣市商工会 会長)</p> <p>委 員 黒田 隆(岐南町商工会 会長)</p> <p>委 員 岡田 悠子(笠松町商工会 会長)</p> <p>委 員 梅田 治(北方町商工会 会長)</p> <p>委 員 小川 欽市 (公益財団法人岐阜観光コンベンション協会 専務理事)</p> <p>委 員 青木 輝泰(本巣市観光協会 会長)</p> <p>委 員 乾 尚美(岐阜市自治会連絡協議会 会長)</p> <p>委 員 田上 隆(山県市自治会連合会 会長)</p> <p>委 員 藪下 浩(岐阜市まちづくりサポートセンター 事務局長)</p> <p>委 員 塚原 充(岐阜公共職業安定所 所長)</p> <p>オブザーバー 和田 真吾(岐阜県清流の国推進部市町村課 課長)</p>

議事概要

委員からいただいた主な意見

(1) 岐阜連携都市圏ビジョン（素案）について

- ・新産業の育成は難しい面もあるが、圏域の様々な産業の異業種交流が増えることにより新しい付加価値が生まれ、新しい取り組みができることが期待できる。
- ・連携を契機として、各市町が連携していき、悩み事を共有して、圏域の発展につながればと思う。
- ・各市町が行っている市民と行政が協働するまちづくりに関する取り組みについて、情報交換の場を組織として作っていただければよい。
- ・高齢者に対する思いや、高齢者をどう活かしていくかについて、圏域の目指す方向性にしっかり踏まえていくことが必要ではないか。
- ・老人とその子どもが同居していても子どもが未婚である場合が多い。40歳以上の未婚者の見合いなどができればよい。
- ・圏域内の施設の入場料などで、自市町内の高齢者は無料の場合があるが、自市町だけでなく圏域内高齢者は無料にするなどの取組ができるとうよい。
- ・観光振興は、特にインバウンド対応など、市町単独では満足に対応できない部分がある。一緒に観光振興をしていけるとよい。
- ・医療から連携を考えると3つのポイントがある。
 - ①病院完結型医療から地域完結型医療へ
 - ・往診、在宅医療、市町境での対応など広域で考えていく必要がある。
 - ②医療・介護・福祉の連携
 - ・地域包括ケアは自治体の枠を超えた連携が必要。
 - ③観光を含めた連携
 - ・外国人観光客が安心して訪れるよう、医療も対応する必要。
- ・圏域外へ進学すると地元へ戻ってこない。勤めたい企業がないと聞くため、魅力ある勤め先を育てていてもらいたい。

(2) 重要業績評価指標（KPI）について

- ・KPIは提案された指標でよいと思うが、この圏域は観光資源が豊富であり、観光入込客数では、将来的にインバウンドに関する項目も設定するとよい。
- ・素案で提案されたKPIの項目は大切なもので、この方向性でよいが、観光面でいうと、JR乗降数だけではなく、観光客、人間の動きを探り、点ではなく線で見ることにより、新しいビジョンを見つけていくことも考えてはどうか。